

2014

2 / 1

たん暖たてやま



シリーズ

市民 200人達成! たてやま子ども市民大学
「子ども博士」の認定を受けた皆さん

防災への意識を新たに

館山市消防出初式を挙行 ～功労者148人を表彰～



新春恒例の館山市消防出初式が1月7日、コミュニティセンター第1駐車場と南総文化ホールで挙行されました。会場には市内の消防団（283人）と洲崎婦人消防隊（4人）が一同に集まり、部隊分列行進や消防車両の行進などを次々に披露し、防災への意識を新たにしました。

また、地域防災に長年尽力された功労者148人が表彰されました。受賞者は表のとおりです。【敬称略】
問合せ/社会安全課（☎22-3442）

千葉県知事功労章

所属・職位	氏名
第8分団 第24部 部長	石井良市

千葉県知事精勤章

所属・職位	氏名
本部付分団長	鈴木道之
第8分団 分団長	保田真治
第5分団 副分団長	安藤忠之
第7分団 副分団長	島田卓
第3分団 第8部 部長	岸正和
第7分団 第18部 部長	松崎正久
第8分団 第20部 団員	安田邦夫

千葉県消防協会長功労章

所属・職位	氏名
第3分団 第7部 部長	川上裕

千葉県消防協会長精勤章

所属・職位	氏名
第4分団 分団長	鈴木敏之
第4分団 副分団長	安田典弘
第4分団 第9部 部長	川向直人
第3分団 第7部 班長	川名雅之
第8分団 第24部 班長	石井信幸

千葉県防災危機管理部長章

所属・職位	氏名
第6分団 副分団長	安西健雄
第6分団 第13部 部長	鈴木真広
第7分団 第16部 部長	井月英二
第3分団 第8部 班長	安西直之
第5分団 第11部 班長	小西晴朗
第7分団 第16部 班長	田邊直広
第8分団 第24部 団員	石井庄一

千葉県消防協会安房支部長功労章

所属・職位	氏名
第1分団 分団長	長田貴志
第1分団 第2部 班長	鈴木一志
第7分団 第18部 班長	坂本勉
第8分団 第20部 班長	三上賢
第8分団 第22部 団員	田中敏幸

千葉県消防協会安房支部長精勤章

所属・職位	氏名
第1分団 第2部 部長	坂東祥行
第7分団 第17部 部長	早川知弘
第3分団 第7部 班長	青木健一郎
第5分団 第11部 班長	北村純
第7分団 第18部 班長	長田弘樹
第8分団 第19部 班長	山下昭博
第9分団 第26部 班長	石井雅人
第3分団 第7部 団員	鈴木教之
第8分団 第20部 団員	川名章正

消防庁長官25年以上勤続退団者表彰

所属・職位	氏名
元団長	黒川三喜男
元副団長	高橋正夫

安房郡市広域市町村圏事務組合消防長章

所属・職位	氏名	所属・職位	氏名
第1分団 第3部 部長	酒井正和	第2分団 第5部 団員	山田武史
第2分団 第4部 部長	三滝大	第3分団 第7部 団員	堀江義弘
第6分団 第15部 部長	吉田義行	第3分団 第7部 団員	山崎知行
第1分団 第1部 班長	宇山正悟	第3分団 第7部 団員	佐藤広之
第1分団 第2部 班長	山口秀和	第3分団 第8部 団員	吉田和哲
第2分団 第5部 班長	鈴木利幸	第4分団 第9部 団員	丸山恭一
第5分団 第12部 班長	出口信之	第6分団 第14部 団員	館石孝
第7分団 第17部 班長	芝田剛	第8分団 第22部 団員	中山順一郎
第8分団 第19部 班長	加藤良恭	第8分団 第22部 団員	石橋寛之
第8分団 第22部 班長	鈴木敏彦	第8分団 第24部 団員	山川基樹
第9分団 第26部 班長	鈴木広昭	第9分団 第27部 団員	押元貴行

千葉県消防協会安房支部長表彰感謝状 (退職団長)

所属・職位	氏名
前団長	黒川三喜男

千葉県消防協会安房支部長表彰感謝状 (千葉県消防操法大会出場選手)

所属・職位	氏名
第7分団 第18部 班長	長田弘樹
第7分団 第18部 団員	西藤淳
第7分団 第18部 団員	逸見和正
第7分団 第18部 団員	吉野晴彦
第7分団 第18部 団員	坂本勉

館山市消防団長精勤章

所属・職位	氏名	所属・職位	氏名	所属・職位	氏名
第2分団 第5部 部長	鈴木基之	第4分団 第10部 団員	和泉澤裕之	第7分団 第17部 団員	島田靖宏
第6分団 第15部 班長	津嶋孝一郎	第5分団 第12部 団員	渡邊浩	第8分団 第19部 団員	太田健二郎
第7分団 第17部 班長	片岡淳一	第6分団 第14部 団員	吉村真臣	第8分団 第19部 団員	山下貢
第1分団 第3部 団員	嶋田明広	第7分団 第17部 団員	小川康光	第8分団 第22部 団員	太田三千男
第1分団 第3部 団員	戸倉健一	第7分団 第17部 団員	吉田弘	第8分団 第22部 団員	石井達也
第3分団 第8部 団員	黒川隆之	第7分団 第17部 団員	小栗賢一	第9分団 第26部 団員	和田昇
第3分団 第8部 団員	藤原章	第7分団 第17部 団員	小栗隆大	第9分団 第26部 団員	鈴木雅和
第4分団 第10部 団員	川崎洋平				

館山市消防団長機関員章

所属・職位	氏名	所属・職位	氏名	所属・職位	氏名
第2分団 第4部 班長	小宮敬	第1分団 第3部 団員	戸倉健一	第5分団 第12部 団員	蛭原良人
第2分団 第5部 班長	鈴木利幸	第3分団 第7部 団員	鈴木章浩	第6分団 第14部 団員	安西貴博
第6分団 第15部 班長	津嶋孝一郎	第3分団 第8部 団員	吉田和哲	第7分団 第16部 団員	安西秀一
第8分団 第20部 班長	石井和好	第4分団 第9部 団員	八巻祐也	第8分団 第19部 団員	太田健二郎
第1分団 第2部 団員	川間啓太	第4分団 第10部 団員	秋山伸裕		

消防庁長官15年以上勤続退団者表彰

所属・職位	氏名	所属・職位	氏名	所属・職位	氏名
元分団長	儀邊猛	元部長	加藤善行	元団員	日下尚武
元分団長	増田孝義	元班長	寺田正和	元団員	岡崎元明
元分団長	島田惠一	元班長	石井智	元団員	島田淳
元分団長	加藤誠	元班長	伊藤昌幸	元団員	須田祐一
元部長	安西淳				

館山市消防団は9分団24個部で構成されており、団員数は現在354人です。団員は、それぞれが本業を持ちながら、地域防災の中核的存在として「かけがえのない私たちのまちを、安全で安心して暮らせるまちにしたい」という願いのもと、地域の安全確保のため、昼夜を問わず活動を続けています。

近年は団員数が減少し、被雇用者団員の割合が7割を超え、地域防災力の低下が非常に懸念されている状況にあります。このため、団員の確保は急務であり、現在の、団員の募集を積極的に行っています。地域社会を構成する一員として最も重要なことは、やはり、地域に暮らす一人一人が「自分たちのまちは自分たちの手で守る」という意識を持つことです。今こそ「新たな消防団員の力」が必要であり、地域防災のために、皆さんの力を発揮してほしいと願っています。

消防団への 入団者を募集

市消防団では、市民の安全と安心を守る地域防災のリーダーとして活躍する入団者を募集しています。

入団資格 / 18歳以上 60歳未満の人

活動内容 / 【平常時】火災から住民を守るための火災予防や広報活動、火災活動力を高めるための消防訓練、消防機械器具の点検など

【災害時】火災や風水害などの災害時出動、地震災害時の救護活動や避難誘導、災害現場での情報収集や広報・警戒活動、行方不明者の捜索

その他 / 非常勤特別職の地方公務員として処遇、報酬・出動手当を支給、被服貸与、福利厚生（公務災害補償・退職金・表彰）あり

問合せ / 社会安全課（☎22-3442）、地元消防団

魅力ある消防団を目指して
館山市消防団長 濱田正道

「このくらい大丈夫だろう」という“自分本位な判断”が大きな事故につながります。交通ルールを守った行動をとりましょう。 問合せ/社会安全課（☎22-3142）

市県民税の申告

2月17日(月)から3月17日(月)まで、市役所本館1階税務課で申告受付を行います。また、表の日程で出張受付を行います。
 問合せ/税務課 (☎ 22 - 3262)

申告会場では、担当者が所得の内容を聞き取りながら申告書を作成しますので、申告に必要な書類を整理して持参してください。
 申告が必要と思われる人や平成25年度分市県民税の申告をした人などには、事前に「申告のご案内」を送付しますが、通知が届かなくても申告が必要な場合があります。
 なお、あらかじめ申告書を作成する人や、郵送で申告する人には、申告書を送付しますので、税務課まで連絡してください。

申告に必要な書類／①「平成26年度申告のご案内」通知(通知が届いた人) ②印鑑③給与収入があった人は源泉徴収票か給与支払証明書、年金収入があった人は源泉徴収票、事業所得者は所得計算のもとになる書類④社会保険料の領収書など⑤医療費の領収書⑥生命保険料の控除証明書⑦地震保険料の控除証明書(平成18年末までに締結した長期損害保険料の控除証明書) ⑧寄附金・義援金を支出したことがわかる書類

【事業所得の計算は収支計算で】
 事業所得(営業、農業等)は収支計算となります。申告時には、収入と必要経費がわかるもの(帳簿、通帳、仕切伝票、各経費の領収書など)を整理し、集計して持参してください。

申告受付会場・時間／①市役所本館1階税務課 午前8時30分から午後4時30分まで
 ※3月6日・13日(木)は午後7時まで受付時間を延長します。
 ②市内15カ所の出張受付会場(表のとおり)

給与所得者や収入がない人でも、申告が必要な場合があります

- ◆所得税の確定申告をした人は、市県民税の申告をする必要はありません。
- ◆給与所得者は申告しなくてもよいのが原則ですが、会社や事務所から給与支払報告書が提出されていない場合は申告が必要です。勤め先で確認してください。
- ◆2カ所以上から給与を受けていた人や、給与以外に農業所得など他の所得があった人は申告してください。
- ◆国民健康保険に加入している人は、保険料計算の資料にします。収入がなくても申告してください。
- ◆国民年金保険料の免除申請をする人は、収入がなくても申告してください。
- ◆所得証明書、課税証明書などの住民税関係の証明書が必要な人は申告してください。

申告をスムーズに行う3か条

申告受付会場は大変混みあいます。次のポイントに注意して、スムーズに申告しましょう。

- 一 **混雑する日・時間帯は避けましょう。**
 特に初日、2日目、月曜日および最終日は大変混みあいます。午後は比較的すいています。
- 一 **必要な書類等を確認しましょう。**
 必要書類が揃わないと申告できません。印鑑も必要ですので、忘れずに持参してください。
- 一 **事前に準備を整えましょう。**
 相談・質問などは事前に済ませておき、申告の際には書類と内容を確認して提出できる状態にしておきましょう。特に**必要経費、医療費は集計しておいてください。**

所得税などの確定申告

所得税・個人事業者の消費税・贈与税の、税務署窓口での相談・申告書の受付期間などは以下のとおりです。
 問合せ/館山税務署 (☎ 22 - 0101)

所得税・復興特別所得税／2月17日(月)～3月17日(月)
個人事業者の消費税・地方消費税／～3月31日(月)
贈与税／2月3日(月)～3月17日(月)
 申告書は、窓口以外にも「e-Tax」や、郵便または信書便による送付、税務署の時間外文書収受箱に投函することで提出できます。その際、税務署の收受日付印(受付印)のある確定申告書等の「控え」が必要な場合は、複写により作成した申告書のほか、所要額の切手を貼った返信用封筒(返信先を記入)を同封してください。

【振替納税の利用について】
 所得税・復興特別所得税・個人事業者の消費税等については、振替納税が利用できます。口座振替依頼書は、税務署に用意してあるほか、国税庁ホームページの「税務手続の案内」からダウンロードできます。
新規に利用する場合の振替依頼書の提出期限および振替日
【所得税・復興特別所得税】
 提出期限 3月17日(月)、振替日 4月22日(火)
【消費税等】
 提出期限 3月31日(月)、振替日 4月24日(木)

イータックス 申告は「e-Tax」で!

「e-Tax」(国税電子申告・納税システム)を利用し、国税庁ホームページから電子申告を行うと次のようなメリットがあります。
 ①添付書類の提出が省略される
 ②還付金処理が早期に行われる
 ③確定申告期間中は24時間いつでも利用・提出が可能
 問合せ/館山税務署 (☎ 22 - 0101)

電子証明書の有効期限切れにご注意を
 「e-Tax」などの電子申請を行う際に必要となる「公的個人認証サービスの電子証明書」の有効期間は、発行日から3年間です。有効期限を過ぎた場合には、電子証明書を取得した市役所などの窓口において、更新手続を行ってください。
 なお、更新手続は有効期限の3カ月前から可能です。
手続きに必要なもの／住民基本台帳カード、写真付き身分証明書類、印鑑、手数料(500円)
 問合せ/市民課 (☎ 22 - 3414)

市税の納付は口座振替で!

納税には、指定の預金口座から自動で引き落としする安全・確実な口座振替が便利です。ぜひご利用ください。
 問合せ/納税課 (☎ 22 - 3257)

新たに申し込む場合、または振替口座を変更する場合には、下表の申込締切日までに市内の金融機関(※)に依頼書を提出してください。依頼書は、市納税課・金融機関などにあります。

▼平成26年度の口座振替日・申込締切日

振替日	市・県民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税	国保税・ 介護保険料・ 後期高齢者医 療保険料	申込締切日
4月30日		1期(全期)			2月末日
6月2日			全期		3月末日
6月30日	1期(全期)				4月末日
7月31日		2期		1期	5月末日
9月1日	2期			2期	6月末日
9月30日				3期	7月末日
10月31日	3期			4期	8月末日
12月1日				5期	9月末日
12月25日		3期		6期	10月末日
2月2日	4期			7期	11月末日
3月2日		4期		8期	12月末日

※市内の金融機関 一覧

千葉銀行、館山信用金庫、京葉銀行、千葉興業銀行、三井住友銀行、中央労働金庫、君津信用組合、J A安房、千葉信漁連、郵便局

○依頼書には、納税義務者の住民コードなどが必要です。市から送付された「納税通知書」で確認してください。
 ○平成26年度から新規に課税される場合、1期からの口座振替はできません。1期(国保税、介護保険料、後期高齢者医療保険料)については、1期および2期)は「納税通知書」に同封の納付書で納めてください。
 ○随時課税分は、口座振替できませんので納付書で納めてください。

437人が二十歳の門出

1月12日(日)、南総文化ホールを会場に成人式が開催されました。
 今年、成人を迎えるのは平成5年4月2日から平成6年4月1日に生まれた人で、昨年より41人多い437人(男性207人、女性230人)。このうち350人が式典に出席しました。



式典では、新成人を代表して、早川千尋さん(館山三中出身)が市民憲章を朗読、伊藤敦也さん(房南中出身)が「二十歳の誓い」を述べました。
 また、金丸市長から「一人一人が自らの行動に責任を持ち、困難なことにも全身でぶつかるたくましさ、他人を思いやる優しさをもって、自分の夢や希望に向かって挑戦し続けてほしい」と激励の言葉が贈られました。

誰かのために役に立ちたい



伊藤 敦也さん
 成人式を迎え、両親に感謝の気持ちを込めて「ありがとう」と伝えたいと思います。
 将来は、中学生の時、総合学習で福祉について学習したことがきっかけで、「誰かのために役に立ちたい、安心した暮らしのための仕事がしたい」と強く思うようになり、警察官を目指しています。今はまだ学生で、親にお世話になっていますが、2年後には、必ず警察官になって、両親に恩返しをしたいと思っています。

美のスペシャリストを目指して



早川 千尋さん
 成人式にあたり、好きなこと、やりたいことを、何でも叶え、応援してくれた両親に、「健康に育ててくれてありがとう」と伝えたいです。
 今は、「ネイリスト」になるため、ネイルのスクールに通い勉強中です。2年以内には、私の施術で多くのお客様に喜んでいただけるような、美のスペシャリストになりたいと思います。

館山白百合合奏団による「館山黒潮太鼓」の演奏

式典の結びには、館山白百合幼稚園の卒園児で構成されている館山白百合合奏団による「館山黒潮太鼓」の力強い太鼓の演奏で、新成人の皆さんを盛大にお祝いしました。
 「館山黒潮太鼓」は、平成9年から成人式に出演しており今回で18回目。毎年、成人式にあわせプロの和太鼓演奏家の指導による新曲を披露しています。



消費税率改正に伴う 水道料金などの改定

三芳水道企業団では、消費税率の改正に伴い、水道料金などを改定します。

対象料金／①水道料金 ②加入者負担金
改定内容／対象料金への消費税率を改定(5%→8%)
適用時期／①「5月・6月検針分」から
 ※「3月・4月検針分」については、“継続的な供給”となり、旧税率のままですが、4月1日以降、新たに使用を開始した場合は新税率の8%が適用されます。
 ②4月1日から
 ※給水装置新設等の申し込みを承認した後に負担金の請求をします。承認作業は日数を要するため、2月・3月中の申請でも承認が4月以降となる場合があります。

問合せ／三芳水道企業団業務係 (☎22-3729)

お知らせ 「持つてると安心安全ダッペエホイッスル」

市では、65歳以上の人を対象に、災害時などに自分の居場所を知らせたい時や、ひったくりなどの犯罪被害に遭遇した時などの「もしも…」の時に、周囲に身の危険を知らせるための「ホイッスル」を配布します。

配布対象／65歳以上の希望者(昭和24年3月31日以前に生まれた人)
 ※既に配布されている人を除く

配布場所／高齢者福祉課(本館1階)
配布期間／3月20日(木)まで
 ※配布期間内でも、配布予定数に達した時点で配布終了となります。

持ち物／印鑑(窓口で交付申請書を提出)
問合せ／高齢者福祉課(☎22-3487)

▼内部に連絡票を格納できる『ホイッスル』

お部屋の冬の室温は20℃以下でね!
電気は上手に使いましょう!
 2月は省エネの心がけ1週間です
 関東電気保安協会 <http://www.kdh.or.jp/>



シリーズ 館山市青少年相談員連絡協議会②

地域一丸の取り組み 「春のいちご狩り大会」

今回は、「館野地区」の青少年相談員活動を紹介いたします。
 『館野地区』では、現在9人の相談員が活動しています。

子どもたちが「季節を感じながら楽しむ」行事として、「春のいちご狩り大会」や「夏の球技大会」、「冬の餅つき大会」を行ってこれら行事は、今年で45回目を迎え、地域に定着した活動となっています。

その中でも「春のいちご狩り大会」は、いちごの栽培が盛んな『館野地区』ならではの活動で、実施にあたっては、相談員のみならず、「いちご生産者」の理解と協力があつて実現しております。まさに地域一丸となった取り組みとなっています。

こうした活動を通じて「地域の産業を子どもたちに教えたい」と願い、今後も継続していきます。

次回は、「九重地区」を紹介いたします。
問合せ／生涯学習課(☎22-3698)

生涯大学校 4月入学生の二次募集

入学資格／県内に住む55歳以上（昭和34年4月1日以前生まれ）の人

募集人数／地域活動学部32人、造形学部園芸コース21人、陶芸コース5人

授業料（年額）／地域活動学部15,000円、造形学部園芸コース27,000円、陶芸コース54,000円（後日変更となる予定です）

願書配布場所／市高齢者福祉課、南房学園事務局、県高齢者福祉課など

願書受付期間／2月10日（月）～28日（金）

願書提出・問合せ／〒260-0801 千葉市中央区仁戸名町666-2 千葉県生涯大学校事務局（☎043-266-4705）

第6回 介護家族会のつどい

介護についての悩みや心配事を一人で抱え込まず、同じ経験をした皆さんと交流してみませんか。

日時／2月13日（木）13:30～15:00

場所・定員／菜の花ホール・20人程度

内容／「認知症の人と家族の会・千葉県支部」との意見交換会

対象／家族介護をしている人、その経験者

問合せ／地域包括支援センターたてやま（☎25-7191）

成年後見制度 研修会

お笑い芸人との掛け合いなどを通して、おもしろおかしく制度の概要や職務を学びます。

日時／3月1日（土）13:20～16:05

場所・定員／千葉市生涯学習センター・300人

申込方法／市高齢者福祉課で配布または、千葉県社会福祉協議会ホームページからダウンロードした申込書に記入の上、FAXまたはEメールで2月20日（木）必着で申込先まで。

参加費／500円（資料代）

申込み・問合せ／千葉県社会福祉協議会 千葉県後見支援センター（☎043-204-6012、FAX043-204-6013、Eメール smile@chibakenshakyo.com）

親子アート展&子ども支援センター活動展

2～4歳児とその親が取り組んだ作品展で、“子どもの気持ち”と触れ合ってみませんか？

子ども支援センターの活動も紹介します。

日時／2月18日（火）、19日（水）10:00～17:00

場所／枇杷倶楽部 ギャラリースペース（無料）

問合せ／子ども家庭支援センター「オレンジ」（☎28-4288）

地元の農水産物 満載！



市では、地元で“丹精こめて”生産された自慢の農水産物やそれらの加工品を、「生産者」が直接「消費者」とふれあいながら販売・交流することを目的として、『けーまるしえ（軽トラ市）』を開催します。

日時／2月9日（日）9:00～14:00

※雨天時は、2月16日（日）に延期します。

場所／城山公園 芝生広場

出店台数／30台程度（予定）

※温かい汁物の配布や、つかみどりなどを予定しています。決まり次第、市ホームページおよび2月8日（土）の“朝刊折り込みチラシ”でお知らせします。

問合せ／農水産課（☎22-3396）

ICT 利活用促進事業成果発表会

スマホ&タブレットで「AR」を体験！

近年注目されている「AR（拡張現実）」を気軽に体感してみませんか？（入場無料、申込不要）

日時／2月8日（土）～15日（土）10:00～16:00 ※2月11日（火・祝）を除く

場所／コミュニティセンター1階 第1講習室

内容／会場に展示された写真やイラストに、タブレット端末などをかざすことで、本事業の講座で作成された「わがまちCMコンテスト2013」や館山のPR動画などを楽しむことができます。※操作方法などはスタッフが説明します。また、会場で端末を貸し出すこともできます。

第3回・4回

スマートフォン初心者講座

スマートフォンの基本的な使い方と、インターネットなどを安全安心に利用するための初歩的な知識を学びましょう！

日時／【第3回】2月8日（土）、【第4回】15日（土） 両日とも10:00～11:30

場所／コミュニティセンター1階 第1講習室

申込方法／希望講座名・住所・氏名・連絡先・スマートフォンの貸出希望の有無を、電話、Eメール、ホームページの申込フォームのいずれかで、2月7日（金）までに申込先まで。

申込み・問合せ／NPO法人南房総IT推進協議会事務局（☎23-7828、Eメール kouza@mbit.or.jp、ホームページ http://mbit.or.jp/ict/）

市立博物館 特別展 安房の干鰯

江戸時代、房総の鰯を加工してつくられた干鰯が、田畑の肥料として全国に流通していました。

今回の特別展では、干鰯という素材を通じて、江戸時代の安房の人々の暮らしぶりや、他地域との交流のようすを紹介します。

開催期間／2月1日（土）～3月16日（日）

休館日／月曜日（2月10日を除く）、2月12日（水）

観覧料／一般500円、小中高生250円（市民割引あり）

会場・問合せ／博物館本館（☎23-5212）



▲西川名の絵図（1862年）に描かれた鰯干し場

特別展 展示解説会

日時／2月15日、3月8日（土）13:30～14:30

会場／博物館本館 企画展示室

解説員／市学芸員

講演会「海が語る房総と浦賀湊」

日時／2月11日（火・祝）13:30～15:00

講師／横須賀市自然・人文博物館 学芸員 安池尋幸氏

定員／80人（申込み不要、先着順）

会場／博物館本館 集会室

～集団生活が始まったお子さんから高校生まで～

予防接種の状況を確認してみましょう

名称	対象年齢（平成25年度）	個人通知の時期
麻しん風しん混合（MR）	1期：1歳～2歳未満	1歳になった翌月初め
	2期：平成19年4月2日～翌年4月1日生まれ	平成25年4月初め
二種混合（DT）	11歳～13歳未満（平成13年4月2日～翌年4月1日生まれ）	平成25年4月初め
日本脳炎	1期初回：3歳～7歳5か月	3歳になった翌月初め
	1期追加：3歳～7歳5か月で、初回が終了した1年後	1期初回終了1年後の翌月初め
	2期：9歳以上13歳未満	接種希望者の申込による
日本脳炎特例対象（※）【合計4回接種対象】	1期初回：2回	7歳、8歳になった翌月初め（接種したことがない人）
	1期追加：1回	1期初回終了1年後の翌月初め
	2期：1回	平成7年4月2日～翌年4月1日生まれの1期3回完了者

（※）日本脳炎特例対象：接種機会を逸した20歳未満の人を対象に、定期予防接種を行っています。

問合せ／健康課（☎23-3113）

表中の予防接種対象者で、接種がまだ終わっていない人は、早めに計画を立てましょう。「予防接種予診票」がない人は、母子健康手帳を準備して、健康課まで連絡してください。

風しん予防接種 費用助成のお知らせ

成人を対象として、今年度実施しているこの助成は、3月31日（月）で終了となる予定です。対象となる人は、早めに接種しましょう。



… 献血にご協力を …

2月は、次の日程で移動採血車による献血が行われます。皆さんのあたたかいご協力をお願いします。

実施日・場所／①11日（火・祝）10:00～11:45、13:00～15:30 スーパーときわや

②13日（木）10:00～11:45 館山市役所

③16日（日）10:00～11:45、13:00～15:30 イオンタウン館山

問合せ／健康課（☎23-3113）

知って得する健康塾

ロコモティブシンドロームを学ぼう！②

40歳から始まるとも言われている運動器の衰え、「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」を楽しみながら予防しましょう！

日時／2月20日（木）13:30～

場所／コミュニティセンター1階 第1集会室

内容／ロコモティブシンドロームについて、「ロコモ度」テスト（2ステップ、立ち上がり、3m歩行）、沖の島唄～たてやま元気体操～、家でもできる！単体操

※動きやすい服装で参加してください。

講師／理学療法士、作業療法士

参加費・定員／無料・50人

申込み・問合せ／健康課

（☎23-3113）

『わくわくサークル教室』参加者募集!

— 公民館のサークル活動に参加してみませんか? —

この教室は、中央公民館で活動しているさまざまなサークルの体験・見学が気軽にできます。自分に合った趣味探し!新しい仲間との出会いを期待して、あなたも参加してみませんか?いずれも初心者大歓迎!見学だけでも気軽にどうぞ。(※開催日時は変更となる場合があります)
申込み・問合せ/中央公民館 (☎ 23 - 3111)

	<p>サークル名 ふれあい花壇の会</p> <p>開催日 2月19日、26日、3月5日、12日、19日(水)を予定</p> <p>時間 13:30~16:00</p> <p>【サークルから一言】 中央公民館の南花壇を管理しながら、体験を通して花づくりの新しい技術の講習を行い、会員が各自で大輪朝顔、栄養系コリウス、大菊の福助、ダルマ作りなどを共通で栽培して展示会に出品しています。</p>
	<p>サークル名 館山レインボーコーラス</p> <p>開催日 2月21日、3月7日、14日(金) 2月22日、3月8日、15日、22日(土)</p> <p>時間 13:30~16:00</p> <p>【サークルから一言】 虹色のドレスに身をまとい、腹筋を使って私たちと共に若返って歌いましょう。気分は皆40代のつもりです。気軽に参加してください。</p>
	<p>サークル名 英会話サークル</p> <p>開催日 2月20日、27日(木)</p> <p>時間 13:00~16:00</p> <p>【サークルから一言】 思い思いの“topic”を英語で話し、間違いがあれば丁寧に指導します。笑い、爆笑、時には涙。心の保養地です。</p>
	<p>サークル名 シニア・フラサークル、マヒナ・ホクサークル</p> <p>開催日 【シニア・フラ】2月18日、25日、3月4日、11日、18日(火) 【マヒナ・ホク】2月20日、27日、3月13日、20日(木)</p> <p>時間 【シニア・フラ】13:00~15:00 【マヒナ・ホク】10:00~12:00</p> <p>【サークルから一言】 レッスン日に、資格を有する会員と一緒に体験学習してみませんか。レジャースカートとソックスをお持ちください。</p>
	<p>サークル名 館山スポーツ吹矢同好会</p> <p>開催日 2月20日、27日、3月6日、13日、20日(木) 2月22日、3月8日、15日(土)</p> <p>時間 13:30~15:30</p> <p>【サークルから一言】 3年目を迎え、シニアスポーツとして定着!皆さん仲良く楽しく活動しています。ぜひ一度ご体験ください。</p>
	<p>サークル名 (社)日本スポーツ吹矢協会館山里見支部</p> <p>開催日 2月18日(火)、21日(金)、24日(月) 3月4日(火)、7日(金)、11日(火)、14日(金)、18日(火)、20日(木)</p> <p>時間 10:00~12:00 【2/21・3/14】13:30~15:30、【3/7】13:30~16:30</p> <p>【サークルから一言】 楽しみながら自然に呼吸筋が鍛えられ、さまざまな健康効果が得られます。シニア世代に最適なスポーツです。</p>
	<p>サークル名 男厨食楽部</p> <p>開催日 3月23日(日)</p> <p>時間 9:30~12:30</p> <p>【サークルから一言】 現在会員は9人です。これからは男も厨房に入る時代です。一緒に楽しく作って、楽しく食べませんか。若い人も大歓迎です。</p>

第3回 ジョブサポートたてやま

市では、「ハローワーク館山」と連携し、「ジョブサポートたてやま」を開催します。

日時 / 2月19日(水) 13:30~16:00
会場 / コミュニティセンター 第1集会室・展示室

内容 / 企業による自社紹介の後、企業との個別相談の予約を受け付けます。
※参加企業は、市ホームページでお知らせします。

対象 / 地元での就職を希望する人
定員 / 20~25人程度(先着順の予約制)
申込方法 / 市ホームページにある申込書に記入の上、2月18日(火)までにFAXで申込先まで。
申込み・問合せ / 商工観光課 (☎ 22-3362、FAX 22-2546)

“働くことの悩み”を解消 個別相談会

「ちば南部地域若者サポートステーション」では、ニートなどで悩む人を対象にした相談会を開催します。

日時 / 2月20日(木) 10:00~16:00
場所 / コミュニティセンター 2階 小会議室
対象 / 15~39歳の人およびその関係者
定員 / 5人(先着順の電話予約制)
申込み・問合せ / ちば南部地域若者サポートステーション (☎ 0438-23-3711)

事業協同組合などの 設立相談会

「新たな受注を確保したい」、「介護やまちづくりなどのコミュニティ・ビジネスを始めたい」など、共同の力を結集した協同組合・企業組合で、それを実現したいと思う方を対象に、設立相談に応じます。

詳しくはホームページ (<http://www.chuokai-chiba.or.jp>) をご覧ください。
問合せ / 千葉県中小企業団体中央会 設立相談室 (☎ 043-306-3285)

南房総体験活動ネットワーク協議会共催事業

香(こうやつ)探検隊

—もうすぐ春だよ!宝さがしとおごっつお—

豊かな自然が残る西岬地区の“香エリア”で、春の野草採取や、沼サンゴの秘密などを学びます。昼食には、地元の魚や野草を調理します。

日時 / 2月22日(土) 10:00~15:00
集合場所 / 香区集会場 駐車場
対象・定員 / 小学生以上(保護者同伴可。応募多数の場合は抽選)
参加費 / 500円(傷害保険料、材料費)
持ち物 / おにぎり、飲み物
申込期限 / 2月14日(金)

大学ジュニアサイエンス講座「海の生き物を科学する」 —プランクトンの世界、解剖してわかる魚のくらし—

中央公民館では、「お茶の水女子大学」と共催で大学の研究施設を利用し、魚の解剖実験やプランクトンの観察などを行います。

▲講座の様子(昨年)

日時 / 2月23日(日) ①10:30~12:30、②13:30~15:00
内容 / ①プランクトンなど、海の小さな生き物の世界を顕微鏡でのぞきます。②地元の魚を解剖・観察し、体の仕組みや魚の暮らしかたを学びます。
場所 / 同大学 湾岸生物研究センター(香11)
講師 / 同大学 清本正人 准教授、服田昌之 准教授
対象・定員 / 小3から中学生とその家族30人(①・②両方の参加も可。応募多数の場合は抽選)
参加費 / 25円(傷害保険料)
持ち物 / 筆記用具、上履き
申込期限 / 2月17日(月)

申込み・問合せ / 中央公民館 (☎ 23-3111)

有料広告スペース

有料広告スペース

有料広告

次年度の仮申請は2月14日(金)から
小中学校体育施設の開放利用

小中学校体育館やグラウンド(以下、学校体育施設)を学校教育に支障のない範囲で開放しています。
開放施設 / 市内公立小中学校13校(神余小を除く)
利用資格 / 市民および市内在勤・在学者
照明電気料 / 1時間あたり(体育館・講堂)200円(柔道場、武道場)100円
 ※減免規定あり
申請方法 / スポーツ課で配布する「登録書」および「申請書」を記入の上、提出。
 ※既存の利用団体には事前を送付します。
仮申請締切 / 2月26日(水)
申請・問合せ / スポーツ課(☎22-3696)

**第7回 安房スプリング
 スイミングフェスティバル in 館山**

日ごろから水泳を楽しみ、練習している人の成果の発表・交流の場として開催します。また、初心者でも飛び込みなし「スタート」なので安心して参加できます。
日時 / 3月21日(金・祝) 正午～午後5時(予定)
場所 / 市営温水プール
参加資格 / 週1回以上練習している次の人①小学生②大人18歳以上
 ※①幼児、②中・高校生それぞれオープン参加も可能。
種目 / 4種目(泳法)、ビート板競争、男女混合リレー、家族リレー、宝探しなど
参加費 / 1種目につき、小学生300円、大人500円、リレー種目1千600円(家族リレーは1千円)
 ※メダル、賞品、賞状あり
申込締切 / 2月21日(金)
申込み・問合せ / 安房スプリングスイミングフェスティバル実行委員会事務局 六馬(☎22-7398)・安藤(☎23-0662)・市営温水プール(☎22-5519)

第1回 海辺の研究発表会

房総の海への理解を深めるため、館山小学校児童による“海辺に関する研究”の成果発表会と、館山湾に生息する生物についての講演を開催します。(申込不要、先着80人)
日時 / 2月9日(日) 13:30～15:00
会場 / “渚の駅” たてやま 海辺の広場 レクチャールーム
内容 / 【発表】「ウミホタルの生体」青木晴人さん、「砂調べと実験」尾崎里紗さん、「海藻の色素の分離実験」廣瀬マキさん【講演】お茶の水女子大学 清本正人氏
問合せ / みなとまちづくり課(☎22-3606)

自衛官を募集

■幹部候補生

部隊を指揮する幹部を養成します。
応募資格 / 22歳以上26歳未満の人



受付期限 / 4月25日(金)
一次試験 / 5月10日(土)

■予備自衛官補

自衛隊経験のない人が、大学生や会社員などのままで訓練に参加できる制度です。

応募資格 / 【一般】18歳以上34歳未満の人【技能】18歳以上55歳未満の人(資格に応じて)

受付期限 / 4月2日(水)
一次試験 / 4月11日(金)～15日(火)のいずれか1日を指定

応募・問合せ / 自衛隊千葉地方協力本部 館山分駐所(☎22-0385)

JICA ボランティア講演会

館山国際交流協会では、設立20周年を記念して講演会・ミニ交流会を開催します。(参加無料、申込不要)

日時 / 2月15日(土) 13:30～15:30

場所 / コミュニティセンター 第1集会室

講師 / 高木利公氏(シニア海外ボランティアとしてヨルダン・タイ・ミャンマー赴任、コンピューター技術を指導)、落合努氏(青年海外協力隊としてボツワナ赴任、栄養指導)
問合せ / 館山国際交流協会事務局(☎23-0910)

応急手当講座

心肺蘇生法とAEDの講義・実技を行います。

日時 / 2月22日(土) 9:00～12:30

場所 / 亀田総合病院 教育棟3階 研修室

定員・費用 / 20人・1,000円(資料代・材料代)

申込方法 / はがきに、郵便番号・住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入の上、2月17日(月)必着で申込み先まで

申込み・問合せ / 〒296-8602 鴨川市東町929 亀田総合病院 継続学習センター 応急手当係(☎04-7099-2211)



図書館だより 97 館山市図書館(☎22-0701)

2月の休館日
 2/3、10、17、24、28

◆図書館で知ろう「郷土」のこと

～講座・郷土資料のごあんない

松本清張の「Dの複合」、中里介山の「大菩薩峠」、夏目漱石の「こころ」・・・これらの作品に共通するのは、私たちの住む館山が作中に登場すること。曲亭馬琴の「南総里見八犬伝」ばかりでなく、館山を含む安房の地は、多くの文学作品で取り上げられてきました。また、多くの文人や芸術家が旅行や療養に訪れ、美しい景色と穏やかな気候に感性を刺激されてきた場所でもあります。

図書館では、地域ゆかりの文芸について知識を深め、身近に文学が感じられるような講座を開催しています。2月21日(金)には、午後1時30分から「明治画壇の鬼才 青木繁の房総」と題した講座を行います。講師は、長年にわたり館山市図書館で司書を務め、退職後も郷土の文芸を研究し、図書館の文芸散歩などの講師としても文学や芸術の中の安房に光を当ててきた池田逸雄氏です。参加申込は図書館まで連絡してください。(講座の詳細は、広報1月15日号にも掲載しています)

また、閲覧室の郷土資料コーナーでは、館山市・安房郡市・千葉県に関するさまざまな資料が利用できるようになっています。それ以外にも、地域にゆかりのある著者の本や、安房についての記述のある資料には、背の上部にオレンジ色の丸いシールが貼ってあります。図書館のさまざまな資料から、私たちのふるさとを再発見してみたいかがでしょうか。



▲過去の図書館文芸講座の資料と池田逸雄氏の著書「房総の文芸探訪『安房・富津編』」※図書館で貸出可

2月のおはなし会・わらべうたの会

おはなし会 幼児向け 2/7(10:30～)
 おはなし会 児童向け 2/1、8、15、22(14:00～)
 わらべうたの会 2/14(10:30～11:30)

※木曜日は午後8時まで開館しています。

有料広告スペース

有料広告スペース

有料広告スペース

有料広告スペース

有料広告

「50ポイント目指し学習する楽しみ
子ども博士」認定で「ニコリ！」

館山市の将来を担う子どもたちの創造性あふれる成長を願い、学校・家庭・地域が連携して、平成9年にスタートした「たてやま子ども市民大学」の「子ども博士」が20人となりました。第1号の誕生から15年、多くの小学生が参加し続けてきました。

小学生が対象の子ども市民大学には、①自然となかよしコース、②鳥となかよしコース、③チャレンジコース、④かがみがうらコース、⑤ふれあいコース、⑥しろやま・なぎさコース、⑦ぶんがくコース、⑧わんぱくコースと名付けた8つの学習コースがあり、南総里見八犬伝でおなじみの



「海藻おしば」作りを学習

一文字がタイトルに付いていきます。

各コースの講座を受講すると、専用の「はっけん伝カード」に1ポイントずつスタンプを押印していくスタンプラリー形式となっていて、50ポイントたまると、「子ども博士」の証として、大学長(教育長)から「たてやま子ども博士認定証」と「博士メダル」が授与されます。

スタンプを2年生の2学期から集め始めたという高梨はつきさん(九重小4年)は「放課後子ども教室での海藻を使ったおしば作りが楽しかった。これからもいろいろなコースに挑戦したいです」と感想を話してくれました。

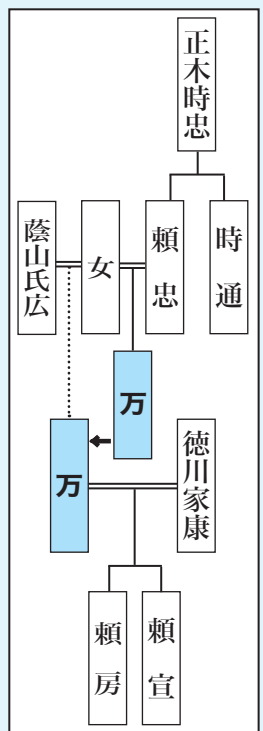
今回「子ども博士」の認定を受けた小学生は次のとおり。
鈴木颯真くん(九重小3年)
押元果楓さん(九重小4年)
高梨はつきさん(九重小4年)
高津康平くん(船形小5年)
池田朝咲日さん(北条小6年)
宮内雅子さん(北条小6年)
増田冴さん(那古小6年)



シリーズ
女性たちのさとみ物語⑩
お万の方(養珠院)

徳川御三家の初代紀伊藩主・徳川頼宣と初代水戸藩主・徳川頼房の母であり、水戸黄門で有名な徳川光圀の祖母でもあるお万の方(養珠院)は、安房国で勢力を誇った正木氏出身の女性です。大名や旗本の系譜がまとめられた『寛政重修諸家譜』によると、万は陰山長門守氏広の養女となり、東照宮(徳川家康)の側室になったと記されています。万が陰山氏の養女となったいきさつには里見氏と北条氏の争いが関係しています。

天文6年(1537)から天正5年(1577)の和睦まで40年の間、里見氏と北条氏は争いを続けました。その間、正木氏は北条方について里見氏を攻撃し、逆に里見氏とともに小田原の北条氏を攻撃するなど、時代と状況によって立場が異なっていました。万の実父は勝浦城を本拠地とした勝浦正木氏の正木



頼忠です。頼忠の父・時忠は里見氏と北条氏が争った第二次国府台合戦の後、金谷城をめぐって内房正木氏と争ったときに、弱体化した里見氏の元を離れ、相模の北条氏と手を結びました。その時、次男である頼忠は北条氏のもとへ人質に出され、人質に出された先の伊豆で北条方の女性(北条氏義女・北条氏隆女など諸説あり)と結婚し、万や為春が生まれました。しかし、天正3年(1575)に嫡男の兄・時通が翌年に父・時忠が亡くなると、頼忠は勝浦正木氏の跡を継ぐために安房国へ帰国しました。伊豆に残された頼忠の妻は北条氏家臣の陰山氏広と再婚し、万も陰山氏の元で成長しました。

子・頼宣が生まれた後は家老として代々紀伊藩に仕えました。父・頼忠も慶長17年(1612)に駿府に召し出されて家康に仕えるよう求められています。江戸時代の初めに里見氏が滅亡した後にも、万の弟・康長が將軍秀忠に仕え、子孫は旗本として代々徳川家に仕えたように、正木一族や多くの里見氏ゆかりの人々が紀伊藩や水戸藩をはじめ各藩に再仕官することができました。戦国の世にあつて男たちの争いに翻弄された女性たちが、他家へ嫁ぎ、子を生むことで実家の盛衰にも影響を与えていったのです。

万は、日蓮宗の熱心な信者でした。墓がある本遠寺(山梨県)、供養塔がある蓮永寺(静岡県)など各地に多くのゆかりの寺院があります。現在、八幡岬(勝浦市)の勝浦城跡にはお万の方の像が建てられています。



「お万の方」の像

お万の方が家康の側室になると、その縁で万の兄・為春は慶長3年(1598)から家康に仕え、家康の

博物館の休館日
▼本館・館山城(2月3日、12日、17日、24日)
▼渚の博物館(2月24日)

